

附属小学校紹介

附小の良さを発信する会

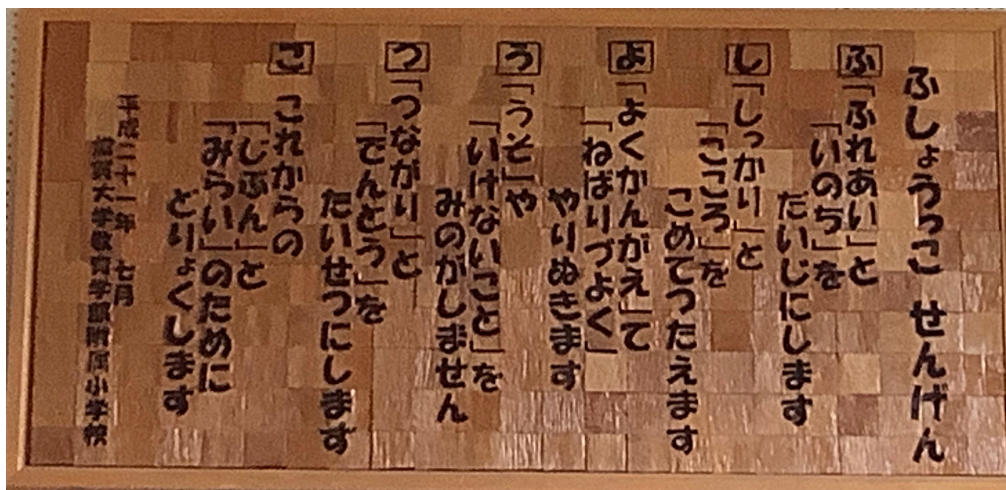
目次

- ・ 「ふしょうっこ宣言」について
附属小学校の学校目標である「ふしょうっこ宣言」について説明します。
- ・ 附属小学校で飼っている生き物について
附属小学校で大切に飼っている、生き物について説明します。
- ・ 附属小学校特有の「であう学習」について
附属小学校にしかない「であう学習」について説明します。
- ・ 附属小学校の「ゆめタイム」について
附属小学校にしかない「ゆめタイム」について説明します。

附属小学校には、この小学校にしかないものが沢山あります。
この記事を読んで、附属小学校をもっと好きになってもらえれば幸いです。

附属小学校の事をぜひたくさん知ってください！

ふしょうっこ宣言について



滋賀大学教育学部附属小学校には、「ふしょうっこ宣言」があります。

「ふしょうっこ宣言」とは、「ふしょうっこ」の一文字ずつを頭文字にして私たちが大切にすることを伝えていきます。

1. 「ふれあい」と「いのち」をだいにします

- ・・・1～6年生が仲良くふれあえるように1年に4回程度「ファミリー交流」活動があります。6年生が、みんなが仲良くできるように遊びを考えてくれて、みんなで楽しんでいます。また、人権集会を開き、人権や命の大切さについて考えています。

2. 「しっかり」と「こころ」をこめてつたえます

- ・・・学習中は交流をたくさんして考えをしっかり伝えていきます。委員会活動「ゆめタイム」で学校で大切にしたいことを考え、クラスや全校に伝えていきます。

3. 「よくかんがえ」で「ねばりづよく」やりぬきます

- ・・・運動会では、一人ひとりが「どうしたら思いが伝わるか」と、よく考えて踊ったり、リレーやかけっこではゴールまで粘り強く走り抜けたりしました。

4. 「うそ」や「いけないこと」をみのがしません

- ・・・一人ひとりが学校のルールをしっかり守っています。

5. 「つながり」と「でんとう」をたいせつにします

- ・・・であう学習では地域の方々とつながり、学びを深めています。異学年の交流や幼稚園との交流もあります。

6. これからの「じぶん」と「みらい」のためにどりよくします

- ・・・常に未来を見据えて学習しています。自分を見つめ、みんなでさらに高めあっています。

ふしょうっこ宣言は附属小学校の根底にあります

これからも、この「ふしょうっこ」宣言を守り、全校仲良く過ごしていきたいです。

附属小学校の生き物について

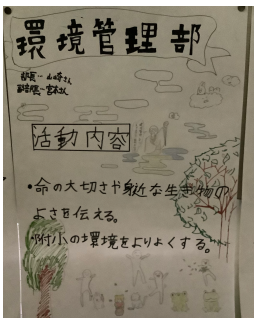
附属小学校は、様々な生き物を飼っています。

附属小学校には、生き物がたくさんいるビオトープや、水槽があります。

このビオトープを掃除してくれているのは、環境管理部の5・6年生や附属小学校の先生です。

私たち附小のよさを発信する会が、このビオトープについて質問したことをまとめていきます。

附属小学校教務の山際真知子先生に聞いてみました。



①どんな生き物がいますか？

・・・ビオトープにはカメがいます。カメが過ごしやすい環境にしています。



②ビオトープを掃除する時どのようなことに気をつけていますか？

・・・カメが気持ち良く過ごせるように掃除しています。

③これから気をつけていきたいことは？

・・・暑くなると水が蒸発するので、こまめに気をつけて見えています。

次に環境管理部の方にお話を伺いました。

①ビオトープを掃除する時どのようなことに気をつけていますか？

・・・「カメにストレスがないように、カメの過ごしやすい場所を壊さないようにしています。」

・・・「普段は網でゴミなどをすくい取るのでカメ以外などの生き物を網ですくいとらないようにしています。」

また、附属小学校では国の天然記念物で、絶滅が危惧されているアユモドキを飼っています。

2019年に環境省から稚魚を引き渡され、繁殖して将来琵琶湖に戻すことを目標に飼育を続けています。



附属小学校では、これらの生き物を通して、生き物の大切さを学んでいきます。

